

講座名 一般社団法人四日市市文化協会文学講座

創作の楽しみ

— 移ろいゆく今の想いを綴る —

講座の主旨 日常の、移ろいゆく今の想いを言葉に綴るのが文学ですが、その一線で活躍中の作家たちに、それぞれの創作の現場での、日ごろは聞くことの出来ない様々な体験や心情を生言葉で語っていただく講座です。文学愛好者のみならず、これから創作を日々のより所の一つとなされたい方に特にお勧めです。

曜日 土曜日

時間 13:30 ～ 15:00

回数 6回

託児 有

定員 40名

受講料 3,000円 学生料金／1,500円

会場 四日市市三浜文化会
託児：キッズスペース

講座の形態 講義形式

9/8 ①「短歌と私」

小さな器に盛る、こころとことば

講師 三原香代

短歌会歌誌『秋楡』発行人。「日本歌人クラブ」三重県代表幹事。

「中部日本歌人会」参与。「三重県歌人クラブ」委員。「四日市短詩型文学祭短歌部門選考委員。四日市中日文化センター講師。

9/15 ②「俳句と私」

新しい世界が見える

講師 小津由実

平成10年俳句結社「菜の花会」入会。山口いさを師、伊藤政美師に師事。平成23年度三重県文化新人賞。第16回東海地区現代俳

句賞をそれぞれ受賞

9/22 ③「川柳と私」

人生を詠む楽しい五七五一実作を中心に

講師 阪本 きりり

「津市民文化」川柳講座講師・選者

「田原本川柳講座」講師

「四日市川柳会」会員

「番傘川柳本社」同人

9/29 ④「現代詩と私」

言葉に命宿る時

講師 村山 砂由美

「三重県詩人クラブ」所属。『みえ現代詩』同人。

「四日市詩を読む会」主宰。「四日市短詩型文学祭」現代詩部門選考委員。現高校教諭。

詩集『追尋一言葉を紡いでー』

10/6 ⑤「文学と私」

自分にしか書けないことを書く

一目とこころとことばとー

講師 松嶋 節

文芸同人誌『文宴』同人。1989年三重県文学新人賞（小説部門）受賞。1994年短編「そこにいるのは誰」で第4回マリン文学賞を受賞。

1995年短編「アアア・アア」で第5回小谷剛文学賞を受賞。2006年三重県文化賞文化奨励賞を受賞。2006年夏から12年夏まで中国の河南師範大学外国語学部に講師として派遣赴任。2008年エッセイ集『天壇』No.1、No.2を刊行。同年、新生第2回清水信文学賞を受賞。著書に『月夜のクラゲ』、詩集『言問い』がある。

10/13 ⑥「連句と私」

誤解された、あまりにも日本的な文学

講師 西田 青沙

「洒楽連句会」代表。「北勢連句会」幹事。「三重県連句協会」会長。「連句協会三重県支部」支部長。「四日市郷土作家研究会・洒楽会」代表世話人。四日市郷土作家研究会の紀要『洒楽』に「芭蕉の春秋」、「風雅の誠—芭蕉俳諧のモデルニテ」ほか多数発表。